

令和6年8月21日

教員の公募について

国立大学法人三重大学
大学院地域イノベーション学研究科長

本研究科において、下記要領で教員を公募いたします。

記

1. 職 名： 教授，准教授，講師または助教
2. 募集人員： 1名
3. 専門分野： バイオサイエンス
4. 所属予定： 研究基盤推進機構神事・産業・医療用大麻研究センター
(専門性に応じて学部・研究科を兼務予定)
5. 給 与： 年俸制（国立大学法人三重大学年俸制適用教員給与規程の規定による）
6. 任 期： 令和11年3月31日まで（任期の定めのない雇用への変更の可能性あり）

7. 職務内容：

三重大学では、この度、令和6年6月1日付で神事・産業・医療用大麻研究センターを設置しました。神事・産業・医療用大麻に関する基礎・応用研究を推進する体制を整えるため、その基幹研究分野のひとつであるバイオサイエンスに関する専門的な知識・研究技術を有する方を求めます。

本センターは、大麻取締法改正後の日本大麻農業・産業・文化の適正かつ公正な構築を目指して、神事・産業・医療用大麻における品種開発や各種農業形質・特徴の農学的解明に向けた基礎研究とそれら知見を活用した応用研究に取り組んでいます。また、その成果を社会に普及するための産官学連携や高大連携も積極的に推進しています。このうち、日本大麻に関する分子生物学・ゲノム学・分子遺伝学などの研究を推進するとともに、それら知見・技術を活用した新たな日本大麻品種開発に取り組んでいただきます。また、その専門性に応じて、学部・大学院レベルでの授業・セミナーの担当、学生の研究指導などを行っていただく予定です。

8. 応募資格：

応募者には、三重大学における教育・研究に対して意欲と熱意があり、大学運営、産学官連携等を通じた本学の社会貢献に対して十分な理解と積極性を有する者であることに加えて、下記の項目の全てに該当することを条件とします。

- (1) 博士の学位を有し、大学院における教育を行う能力があり、大学院学生の研究を指導できること。
- (2) 「大麻草の栽培の規制に関する法律」が定める大麻草研究栽培者及び「麻薬及び向精神薬取締法」が定める麻薬研究者として業務が遂行できる者。

- (3) 高等植物のバイオサイエンス（分子生物学・分子遺伝学・植物育種学・植物生理学・細胞生物学等）について大学院担当教員としてふさわしい研究業績があり、その経験・実績を神事・産業・医療用日本大麻の育種に積極的に応用していく能力と意欲を有すること。研究業績は、学会誌、専門誌及び大学又はこれに準ずる機関の研究報告に掲載されたものとする。
- (4) 研究チームや関連部署との協力を促進するための学内教職員及び学外関係先とのコミュニケーション力を有し、円滑に業務を遂行できること。
- (5) 日本語で業務ができること（英語による外国語能力を有する者が望ましい）。

9. 勤務場所： 三重大学（三重県津市栗真町屋町 1577）

10. 採用予定日： 令和 6 年 11 月 1 日以降のできるだけ早い時期（応相談）

11. 提出書類：

いずれも各 1 部を提出してください。（A4 版、縦サイズ）

- (1) 履歴書（指定様式：写真を貼付し、連絡先として E-mail アドレスも記入。）
- (2) 業績リスト（原著論文、査読付き国際会議論文、著書、特許、解説及び主要な学会講演等を項目に分けて記載。）
- (3) 職務経歴書
- (4) 学会・社会における活動を記載した書類（所属学会、国際・国内会議等の委員等、官庁・民間団体の委員等及び受賞歴を項目に分けて記載。）
- (5) 教育経験を記載した書類（非常勤講師、講演会講師及び新人研修指導等を記載。）
- (6) 競争的資金の獲得状況を記載した書類（政府系プロジェクト予算、NEDO 予算、JST 予算等を記載。）
- (7) 着任後の教育・研究活動への抱負を記載した書類（1000～2000 字）
- (8) 応募者本人に関する所見を伺える方（2 名以上）の氏名、連絡先等（推薦書の添付も可）
- (9) 確認書（指定様式：自署）

※ご提出いただいた応募書類に含まれる個人情報、今回の選考に関する目的以外には使用いたしません。なお、応募書類は原則として返却いたしません。特に返却を要する場合については、その旨を記載してください。

12. 応募締切： 令和 6 年 9 月 24 日（火）必着

13. 選考方法：

- ・書類選考により選考された者に対して面接を実施します。
- ・面接の場合の旅費は、自己負担となります。面接時には、「これまでの研究や業務等に関する実績の概要とどのように三重大学に貢献できるか」を表題として、パワーポイントによるプレゼンテーションを実施いただきます。

14. 書類提出先：

〒514-8507 三重県津市栗真町屋町 1577

三重大学大学院地域イノベーション学研究科 教員選考委員会 宛

※応募書類は持参または簡易書留による郵送とし、封筒の表に「教員公募書類在中」と朱書きしてください。

15. 問合せ先：

地域イノベーション学研究科 教員選考委員会

E-mail : info@innov.mie-u.ac.jp

※メールの件名に「教員公募の件」と明記をお願いします。

16. その他：

【参考】神事・産業・医療用大麻研究センターホームページ

<https://www.rcdc.mie-u.ac.jp/project-taima/>

<https://www.mie-u.ac.jp/research/coordinate-detail/>

【参考】地域イノベーション学研究科ホームページ

<http://www.mie-u.ac.jp/innovation/>

※本学では、「三重大学ダイバーシティ&インクルージョン推進宣言」（令和 4 年 12 月 27 日）を行い、学内保育園や研究補助員配置など研究教育環境の整備やワーク・ライフ・バランス支援の取り組みを積極的に推進しています。詳しくは下記の URL をご参照ください。

<https://www.mie-u.ac.jp/danjo/wlb/>

※本学では、男女共同参画社会基本法の趣旨に則り、女性研究者の積極的な応募を歓迎します。なお、選考に際し、男女雇用機会均等法第 8 条（女性労働者に係る処置に関する特例）の規定により、業績（研究、教育、社会貢献等）及び人物の評価において同等と認められる場合には、女性を優先的に採用します。